2019年3月期 第3四半期決算概況資料

2019年2月4日 九州旅客鉄道株式会社



目次



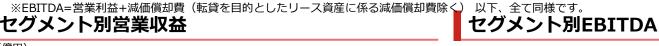
Ι	2019年3月期第	93四半期	決算実績	3
Π	2019年3月期	诵期業績 [·]	予想	11

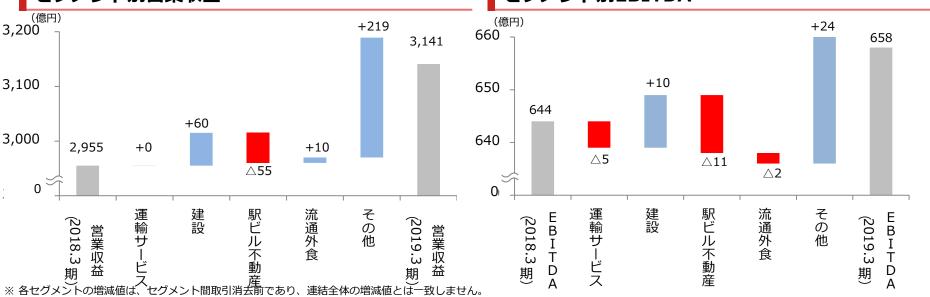
I 2019年3月期第3四半期 決算実績

2019年3月期第3四半期 連結決算ハイライト 【対前年】

- 営業収益は2期連続の増収(過去最高)
- 営業利益は6期ぶりの減益
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は2期ぶりの減益
- EBITDAは2期連続の増加(過去最高)

	2018年3月期	2019年3月期	対育	前年
	3Q累計実績	3Q累計実績		
営業収益	2,955	3,141	186	106.3%
営業利益	517	502	△ 14	97.1%
経常利益	542	526	△ 16	97.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	399	394	△ 4 98.8°	
EBITDA (*)	644	658	14 102.29	





連結損益計算書



		(辛位:億円)			
	2018年3月期 3Q累計実績	2019年3月期 3Q累計実績	対前	〕 年	主な増減要因
営業収益	2,955	3,141	186	106.3%	キャタピラー九州子会社化に伴う増
営業費用	2,438	2,639	201	108.2%	キャタピラー九州子会社化に伴う増 減価償却費の増(JR九州)
営業利益	517	502	△ 14	97.1%	
営業外損益	25	24	△ 1	94.2%	
経常利益	542	526	△ 16	97.0%	
特別損益	△ 29	△ 12	16	-	特別利益の増(災害に伴う受取保険金等) 特別損失の減(災害損失の減等)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	399	394	△ 4	98.8%	
EBITDA	644	658	14	102.2%	

セグメント情報【サマリー】



				(単位:億円)		
	2018年3月期 3Q累計実績	2019年3月期 3Q累計実績	対育	菲	主な増減要因	
営業収益	2,955	3,141	186	106.3%		
運輸サービス	1,353	1,354	0	100.0%	鉄道運輸旅客収入の増等	
建設	462	522	60	113.0%	新幹線関連工事の増善等	
駅ビル・不動産	536	481	△ 55	89.7%	マンション販売収入の減 等	
うち不動産賃貸	362	387	24	106.8%	タイのサービスアパートメント事業、六本松421、肥後よかもん市場による増 等	
流通・外食	775	785	10	101.3%		
その他	430	649	219	150.9%	キャタピラー九州子会社化、JR九州ホテルブラッサム那覇の平年度化 等	
営業利益	517	502	△ 14	97.1%		
運輸サービス	274	255	△ 19	93.0%	減価償却費の増等	
建設	15	25	9	163.8%		
駅ビル・不動産	188	173	△ 14	92.2%		
うち不動産賃貸	163	167	3	102.4%		
流通・外食	27	25	△ 2	91.5%	人件費の増 等	
その他	14	27	13	190.1%	キャタピラー九州子会社化、JR九州ホテルブラッサム那覇の平年度化 等	
EBITDA	644	658	14	102.2%		
運輸サービス	311	306	△ 5	98.2%		
建設	21	32	10	150.9%		
駅ビル・不動産	254	242	△ 11	95.6%		
うち不動産賃貸	228	236	7	103.3%		
流通・外食	40	37	△ 2	94.0%		
その他	23	47	24	204.8%		

連結貸借対照表



		2018年3月期	2019年3月期 3Q期末	増減	主な増減要因
総資	資産	7,493	7,518	24	
;	現金及び預金	150	175	24	
	短期有価証券	650	337	△ 313	譲渡性預金の減
	金銭の信託	557	570	12	
	有形固定資産	3,906	4,292	385	土地の取得(京都)等
	うち鉄道事業資産	472	527	54	
	有利子負債	873	869	△ 4	
i	純資産	3,832	4,108	276	
	資本金及び資本剰余金	2,502	2,502	△ 0	
	利益剰余金	1,249	1,507	257	

単体損益計算書

特別損益

四半期純利益

△ 36

349



2018年3月期 2019年3月期 対前年 主な増減要因 3Q累計実績 3Q累計実績 営業収益 1,643 1,575 \wedge 68 95.9% 鉄道旅客運輸収入 1,139 1,142 100.3% 3 85.8% マンション販売収入の減 等 その他収入 504 432 \wedge 71 営業費用 1,226 1,188 △ 37 96.9% 人件費 373 381 \triangle 7 97.9% 物件費 711 662 \triangle 48 93.1% 動力費 66 70 4 106.4% 修繕費 202 102.1% 206 4 その他 87.0% マンション販売原価の減 等 442 385 \wedge 57 租税公課 62 66 105.3% 減価償却費 70 86 15 122.6% 営業利益 417 92.7% 387 \triangle 30 185.8% 受取配当金の増 等 営業外損益 45 84 38 経常利益 471 101.8% 462 8

28

35

110.2%

 \triangle 7

384

受取保険金の増、平成29年九州北部豪雨及び台風18号に伴う災害

経費の減、平成30年7月豪雨災害に伴う災害経費の増等

単体損益計算書【再掲】



		2018年3月期 3Q累計実績	2019年3月期 3Q累計実績	対育	有
鉄	営業収益	1,261	1,259	△ 2	99.8%
道事	営業費用	992	1,007	14	101.5%
業	営業利益	268	252	△ 16	93.7%
関	営業収益	382	316	△ 66	82.7%
連事	営業費用	233	181	△ 52	77.5%
業	営業利益	148	135	△ 13	90.9%

鉄道事業



鉄道旅客運輸収入

(単位:億円)

		2018年3月期 3Q累計実績	2019年3月期 3Q累計実績	対前年		主な増減要因
全社計		1,139	1,142	3	100.3%	
	定期	247	248	1	100.4%	
	定期外	891	894	2	100.3%	
3	新幹線	410	417	7	101.9%	・基礎トレンド(101%程度)
	定期	20	20	0	101.9%	・大河ドラマ「西郷どん」放映による増
	定期外	389	397	7	101.9%	・9月連休回数の増
在来線		729	725	△ 4	99.4%	・基礎トレンド(100%程度)
	定期	227	227	0	100.3%	・平成30年7月豪雨による減
	定期外	502	497	△ 4	99.0%	・昨年梅雨時期好天の反動による減

輸送人キロ

(単位:百万人キロ)

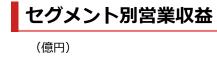
	2018年3月期 3Q累計実績	2019年3月期 3Q累計実績	対前	〕 年
全社計	7,115	7,080	△ 35	99.5%
定期	3,265	3,267	1	100.0%
定期外	3,850	3,813	△ 36	99.0%
新幹線	1,516	1,545	28	101.9%
定期	150	151	1	101.2%
定期外	1,366	1,393	26	102.0%
在来線	5,599	5,535	△ 63	98.9%
定期	3,115	3,115	△ 0	99.9%
定期外	2,483	2,419	△ 63	97.4%

Ⅱ 2019年3月期 通期業績予想

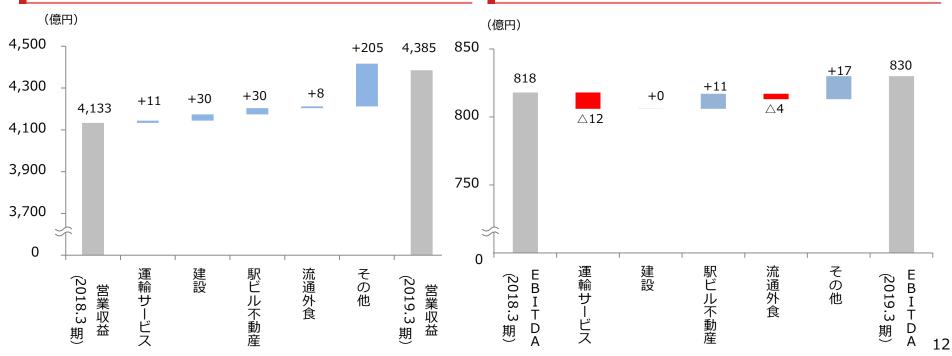
連結業績予想ハイライト



		_		_		(
	2018年3月期 通期実績	2019年3月期通期 前回(12/13)予想	2019年3月期通期 今回(2/4)予想	対前年 -		対前回予想
営業収益	4,133	4,397	4,385	251	106.1%	△ 12
営業利益	639	607	619	△ 20	96.8%	12
経常利益	670	626	644	△ 26	96.1%	18
親会社株主に帰属する四半期純利益	504	475	482	△ 22	95.6%	7
1株当たり当期純利益(円)	315.07	296.88	301.25	△ 13.82	95.6%	4.38
EBITDA	818	820	830	11	101.4%	10



セグメント別EBITDA



連結業績予想【セグメント別】



					(単位:億円)	
	2018年3月期	2019年3	月期通期			
	通期実績	前回(12/13)	今回(2/4)	対前	i年	対前回予想
	则人识	予想	予想			
営業収益	4,133	4,397	4,385	251	106.1%	△ 12
運輸サービス	1,837	1,869	1,849	11	100.6%	△ 20
建設	880	886	911	30	103.5%	25
駅ビル・不動産	694	706	725	30	104.4%	19
うち不動産賃貸	490	516	526	35	107.3%	10
流通・外食	1,031	1,054	1,040	8	100.8%	△ 14
その他	674	872	880	205	130.5%	8
営業利益	639	607	619	△ 20	96.8%	12
運輸サービス	292	275	261	△ 31	89.3%	△ 14
建設	62	51	62	△ 0	98.9%	11
駅ビル・不動産	232	226	239	6	103.0%	13
うち不動産賃貸	206	206	215	8	104.1%	9
流通・外食	36	36	32	△ 4	87.7%	△ 4
その他	24	27	33	8	136.9%	6
EBITDA	818	820	830	11	101.4%	10
運輸サービス	343	344	331	△ 12	96.2%	△ 13
建設	70	59	71	0	100.4%	12
駅ビル・不動産	320	321	332	11	103.6%	11
うち不動産賃貸	294	300	308	13	104.5%	8
流通・外食	53	53	49	△ 4	91.8%	△ 4
その他	39	51	57	17	143.9%	6
				<u>-</u>		

単体業績予想



						(単位:億円)
	2018年3月期	2019年3	月期通期			4144
	通期実績	前回(12/13)	今回(2/4)	対前	「	対前回予想
		予想	予想			
営業収益	2,197	2,228	2,222	24	101.1%	△ 6
鉄道旅客運輸収入	1,511	1,515	1,515	3	100.2%	-
新幹線	541	550	550	8	101.6%	_
在来線	970	965	965	△ 5	99.5%	-
その他収入	685	713	707	21	103.1%	△ 6
営業費用	1,729	1,780	1,774	44	102.6%	△ 6
人件費	513	498	498	△ 15	96.9%	-
物件費	1,043	1,080	1,076	32	103.1%	△ 4
動力費	88	90	95	6	107.2%	5
修繕費	363	389	382	18	105.0%	△ 7
その他	590	601	599	8	101.4%	△ 2
租税公課	75	82	81	5	106.8%	<u>△ 1</u>
減価償却費	96	120	119	22	122.8%	<u>△ 1</u>
営業利益	467	448	448	△ 19	95.8%	-
営業外損益	55	55	84	28	152.0%	29
経常利益	522	503	532	9	101.8%	29
特別損益	△ 23	-	△ 1	22	-	△ 1
当期純利益	416	417	446	29	107.1%	29

単体業績予想【再掲】



		2018年3月期	2019年3	月期通期				
		通期実績	前回(12/13)	今回(2/4)	対前	万	対前回予想	
			予想	予想				
鉄	営業収益	1,713	1,740	1,723	9	100.6%	△ 17	
道		<u> </u>	,	,				
事	営業費用	1,430	1,475	1,466	35	102.5%	△ 9	
業	営業利益							
	口来行业	282	265	257	△ 25	91.1%	△ 8	
	営業収益							
関	古来牧皿	484	488	499	14	103.0%	11	
連	営業費用							
事	古 未貝用	299	305	308	8	103.0%	3	
業	学类 到头							
	営業利益	185	183	191	5	103.1%	8	

将来の見通しに関する記述について



本資料には、JR九州グループの見通し・目標等の将来に関する記述がなされています。

これらは、本資料の作成時点において入手可能な情報、予測や作成時点における 仮定に基づいた当社の判断等によって記述されたものであります。そのため、今後、国内外及び九州の経済情勢、不動産市況、各プロジェクトの進捗、法令規制 の変化、その他の幅広いリスク・要因の影響を受け、実際の経営成績等が本資料 に記載された内容と大きく異なる可能性があることにご留意ください。

弊社IR関連資料は、弊社ホームページでご覧いただけます。 JR九州ホームページ

http://www.jrkyushu.co.jp/company/ir/library/earnings/